

Global and Innovation Gateway for All

GIGA 通信

-児童生徒1人1台端末の日常的な活用に向けて-



発行元

佐野市教育センター

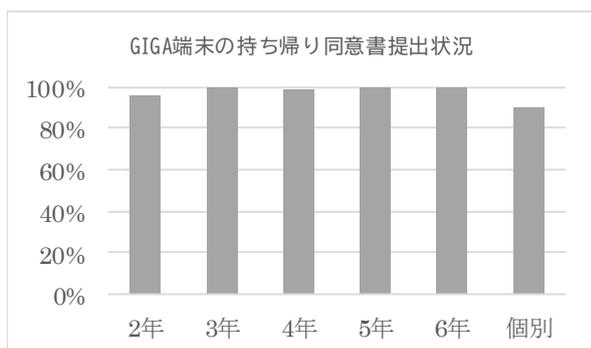
佐野市上羽田町1134番地1

電話 20-3108

20-3048(相談専用)

「GIGA 通信 第2号」で紹介させていただいた天明小学校での連休を利用した GIGA 端末の持ち帰りについて、アンケート結果のご報告をいただきました。集計を行った教頭先生から「今回の取り組みに関し、保護者の関心も高く、自由回答欄には182件の回答をいただきました。批判的な記載はほとんど無く、前向きに捉えていただいたようです。持ち帰った端末が故障無く帰ってきた事と併せてほっとしています。」とのコメントをいただきました。以下ご紹介します。

(1) 持ち帰りの状況



グラフは、事前に行った同意書提出(持ち帰り希望)の結果です。学年によって多少の違いはありますが、2年生以上の全児童375人中368人の児童(全校児童の約98%)の保護者が持ち帰りを希望し、自宅で端末のインターネット接続テストを行っています。

持ち帰りを希望しなかった保護者の理由としては「家庭に持ち帰って、壊してしまうかもしれないから」といった理由が多かったそうです。

(2) 動作確認の状況

「動作できなかった」との回答を寄せた保護者は全体で5名でした。ほとんどの家庭で接続が確認できたそうです。動作できなかった理由としては3件が「モバイルルーターに挿入するSIMカードを購入することができなかった。」2件が「契約の関係でテザリングができなかった」とのことでした。参考までに天明小学校では31名

(全体の8%)の保護者がモバイルルーターの貸し出しを希望しました。

(3) 保護者の感想

「家庭内のWi-Fiに接続しました。動作は良好です。子供は以下の事を行いました。

- ・ロイロノートを使って直方体、立方体の作図
- ・気になったことのGoogle検索
- ・クラスルームでゴールデンウィーク思い出日記
- ・パスワードの紙を見ないでパスワード入力

できないことができるようになることが嬉しいとのこと。きっと子どもたちから大人が学んでいくのだろーと思います。モラルやリテラシーは使いながら学んでいけばいいと考えております。たくさん失敗すると思いますが何かしらの学びや気づきがあれば次に繋がります。早速持ち帰らせてくださった天明小のご判断、子どもが嬉しそうに自由に触れ、学んでいる姿を見ると良かったな、と思います。感謝しております。ありがとうございます。」(同様意見多数)

(4) 6年生児童の感想

「ロイロノートで写真を撮ったり、みんなの写真を見たりすることが楽しいです。家族に『タブレットでこんなことができるんだよ。』と教えました。でも、家だと友達に教われないので不安です。」(児童感想はグーグルフォームで聴取)

今回のアンケート結果は、今後各校で持ち帰りをを行う際の参考になるのではないかと思います。校長先生から「家庭の状況もつかむことができ、夏休みは児童に是非持ち帰りをさせたいと思います。また、必要に応じ土日にも持ち帰りを考えていきます。」との話をお聞きしました。『案ずるより産むが易し』お話を聞いていてそんな気持ちになりました。(文責 教育センター所長)